

老いを 生きることの知

車椅子ダンスと

介護ロボット

11/11 金

午後2時～4時

開場:1時40分

今の日本における老いと介護をめぐるのは、科学技術の進展にともない、大きく変化しています。

老いや、事故・病気などをどのように受け止め、自分らしく生きるためにはどうしたら良いでしょうか。

自立支援としての足こぎ車椅子などの多様な車椅子の現状を学び、ジェンダーの視点を含めたこれからの生き方の新たな可能性を探ります。

講師：舘 かおる (たち かおる) さん

お茶の水女子大学名誉教授

同大ジェンダー研究所客員研究員

講義 & 下記のプログラムを予定しています！

- 日本車いすダンススポーツ連盟の四本信子さんによる実演・指導
- 介護ロボットのパロの体験や、Pepper の健康王国レク for Pepper アプリのデモ等
(パロはギネスブックに認定された世界でもっともセラピー効果があるロボット)

■参加費：無料

■対象：主に港区在住・在勤・在学の方、またはこのテーマに関心のある方

■定員：20人(申込順)

■会場：港区立男女平等参画センター リーブラホール (みなとパーク芝浦 1階)

■申込：リーブラ窓口・電話・FAX・Eメールで受付中

■保育：生後4ヵ月以上未就学児対象。申込順(定員あり)申込締切 10月30日(日)



講師プロフィール

館かおるさん (お茶の水女子大学名誉教授・同大ジェンダー研究所客員研究員)

1976年にお茶の水女子大学女性文化資料館専任助手として赴任。10年ごとに女性文化研究センター、ジェンダー研究センターと改組・増員し、教授、センター長を務める。国連大学福島国際広報プログラムの諮問委員を務め(2013.7-2016.2)、現在ジェンダー史学会代表理事。主な著・編書に『読む辞典 女の世界史』、『学校をジェンダー・フリーに』、『テクノ/バイオポリティクスー科学・医療・技術のいま』、『女性とたばこの文化誌』、『女性学・ジェンダー研究の創成と展開』など。

◆◆ FAX 申込書 ◆◆ 送信先：03-3456-1254

老いを生きること講座 開催日：11月11日(金)午後2時~4時 開場：1時40分

お名前	ふりがな		年代
			歳代
電話番号		FAX 番号 (必須)	
港区との関係 (いずれかに○)	在住・在勤・在学・その他 (お住まいの市区)		

保育をご希望の場合は下記にご記入ください。申込順、定員あり。10/30(日)締め切り。後日、保育利用票を郵送します。

ご住所	〒	—
お子さんの名前・年齢 ※ 対象は4カ月~未就学児	ふりがな	11月11日(金)時点で 歳 カ月

★個人情報保護方針：リーブラでは、皆様からお預かりする個人情報に関して、お申込みの講座運営、及びそれに関わる連絡以外には使用いたしません。

◆お申込み方法◆ 電話・FAX・Eメールと

リーブラ受付窓口にて 申込順で受付中です◆◆

- ・ Eメールのタイトルは【講座申込】老いを生きること としてください。
- ・ FAX・Eメールの申込みは①氏名 ②港区との関係(在住・在勤・在学・その他 のいずれか) ③年代(例:40代) ④何で知ったか(例:HPを見て) ⑤電話番号 ⑥保育の希望の有無 を明記してください。
- ・ 保育希望の場合はお子さんの ①名前 ②年齢(11月11日時点の月齢含む) ③住所 を明記の上 10月30日(日)までにお申込みください。保育の申込みをされた方にはリーブラから保育利用票を郵送しますので、住所には支障のない郵送先を記入してください。
- ・ FAX・Eメールでの申込みは、受信後 当方より確認連絡を返信し受付完了となります。3日間経っても返信が届かない場合はリーブラで受信していない可能性がありますので、お問合わせください。

TEL: 03-3456-4149 FAX: 03-3456-1254

Eメール: libra@career-rise.co.jp

〒105-0023 東京都港区芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦

港区立男女平等参画センター リーブラ



◎電車でお越しの方◆JR「田町駅」東口(芝浦口) 徒歩5分

◆都営地下鉄「三田駅」A6出口 徒歩6分

◎バスでお越しの方 ◆ちいばす ズルート・芝浦港南ルート

(品川駅港南口行)「みなとパーク芝浦」徒歩0分

芝浦港南ルート(田町駅東口行)「芝浦一丁目」徒歩4分

◆お台場レインボバス「田町駅東口」徒歩6分

◆都営交通(田92・99)「田町駅東口」徒歩7分

港区 リーブラ

検索

<http://www.minatolibra.jp/>